福岡県の農林水産業の目指す姿

参考資料　1

○ 担い手の減少が避けられない中、将来にわたり、県民の食と豊かな暮らしを守っていくため、**若い世代が夢と希望を持って挑戦できる「儲かる農林水産業」の実現**を目指す。
○ その実現に向け、**福岡の強みを最大限に活かした儲かる産業構造の構築**と、**防災・減災、多面的機能の発揮など、それを支える土台づくり**を一体的に推進する。

儲かる産業構造の構築

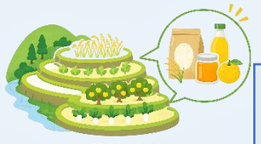
1 農林水産業の構造転換で生産力と収益力を強化

（1）経営基盤の再編・規模拡大を進め、効率的な生産構造を確立
（2）先端技術の活用や DX の推進により、収益性の高い生産を実現
（3）消費者ニーズや環境変化に対応した生産体制を構築
（4）地域の特性を活かした稼ぐ力と農山漁村の賑わいを創出
（5）森林資源の循環利用を推進し、県産木材の供給力を強化
（6）水産資源の適切な管理と豊かな漁場づくりを推進


地域計画のブラッシュアップにより
農地の集積・集約化・大区画化


先端技術の活用


産学官連携コンソーシアムや
園芸 ADTEC センターの取組


地域の特性を活かした
複合経営

福岡の強み
・農地中間管理機構等の体制が充実
・二毛作や園芸農業が盛ん
・企業、大学、研究機関が集積
・歴史・文化・自然が織りなす地域資源が豊富

・創出された需要が更なる生産拡大を促進
・生産力・収益力の強化により、市場が活性化

・生産性・収益性の向上が多様な担い手を呼び込む
・多様な担い手の確保・育成が生産基盤を強化

福岡の強みを政策に活かし、技術・資金・人・需要の好循環を生み出すことで、「儲かる産業」の実現を目指す。



・多様な担い手が付加価値を生み、販売・消費が拡大
・市場が活性化し、新たな雇用を創出

3 戦略的なマーケティングで販売・消費を拡大

（1）「食の王国・福岡」の認知度向上とブランド戦略により、販売を促進
（2）国際情勢の変化や海外需要を捉えた輸出を拡大
（3）生産者と消費者をつなぐ流通体制の構築と消費拡大を推進
（4）木材の新たな需要創出により、県産木材の利用を拡大


食の王国・福岡


輸出の拡大


CLT の普及

福岡の強み
・農・林・水の多彩で高品質な食材が揃う
・アジアに近い地理的優位性
・生産地と消費地が近接
・高い交通利便性

2 次代を担う多様な「人財」を確保・育成

（1）地域との共生を図りながら多様な担い手を確保
（2）先導的な農林漁業者の育成と経営力の強化を推進
（3）教育機関等と連携し、将来の担い手を育成
（4）誰もが活躍できる環境づくりを推進


企業型経営体の育成


教育機関との連携

福岡の強み
・九州最大の人口を有し、若者が多い
・移住先として人気が高い
・企業が多い

儲かる産業構造を支える土台づくり

4 災害に強く、環境と調和のとれた農林水産業を推進

（1）農山漁村が有する多面的機能を維持・発揮
（2）激甚化・頻発化する災害に備え、防災・減災対策を強化
（3）捕獲・侵入防止・獣肉活用で鳥獣被害対策を一体的に推進
（4）県民の「食」を支える安全・安心な県産食材の供給と地産地消を推進
（5）県民の健康づくりに向け、森林等の利用を促進
（6）動物の保健衛生対策と家畜防疫体制を強化


多面的機能の維持・発揮


防災・減災対策の強化


ブルーカーボンの推進


一体的な鳥獣被害対策


地産地消の推進


「四王寺県民の森」の利用促進


動物保健衛生所の整備